

新1年生から 中学生の参加 で 開催 ～ 4 月 の な ない ろ 食 堂 ～

新年度がスタートし、なないろ食堂も新1年生を迎えての開催となりました。また中学生となった子の参加もあり、幅広い年齢の参加者に。

また、島大の基礎体験活動での参加も再開。Facebook を見て参加してくれた学生さんもあり、久しぶりに多くの学生参加がありました。

天気もよく、みんな一緒に中庭でバトミントンをして遊びました。

初参加の学生さんたちは最初少し戸惑いもあったようですが、だんだん子どもたちとも仲良くなり、「また参加したい」と帰っていきました。

今回の参加者は小学生7人（初参加1人）、中学生2人、ボランティア20人（初参加4人）でした。

アンケートで子どもたちの好きな食べ物の一つだった「オムライス」。今回はマッシュクライスを卵で包み、オムライス風としました。

<4月10日メニュー>
・マジックライスオムライス風
・にゅう麺
・切り干し大根サラダ
・デザート（バナナ、紅甘夏）

“切り干し大根サラダ”は子どもにも大人にも人気でした。

みんなで
バトミントン。

ありがとうございました
・みずべのるてんさま

食事パーティー
は、シャワー
を空けて

（学生ボランティアさんの感想から）

今日、初めて参加させていただきました。子どもたちは小学校低学年の子から中学生までいましたが、学年に関係なく楽しく過ごしていて、子ども食堂という場所がごはんを食べるのみならず、本当に居場所になっていると感じることができました。

そして、こども食堂は子ども、ボランティア、食材を提供してくださる方の協力で成り立っていると改めて感じました。今後も是非参加したいと思いました。

初めてのパソコン教室

県内でも新型コロナウイルス感染症が徐々に広がり、できるかどうか心配しましたが、何とか開催することができました。参加者は小学生10人（初参加2人）、ボランティア18人でした。

2歳の頃からお母さんや弟さんと一緒に時々参加していたR君が、小学2年生になり久しぶりに一人で参加してくれたり、お兄ちゃんやお姉ちゃんと一緒に新1年生が参加してくれたりと低学年の参加で活気のあるなないろ食堂でした。

今回、パソコンに堪能なボランティアさんのご協力で初めてパソコン教室を実施しました。初めは慣れない体験に不安そうな子もいましたが、一人がやり始めるとそれにつられてどんどん集まってきて、ほとんどの子がパソコンに触ることができたようです。

一生懸命宿題に取り組むR君。目が離せないほど、あちこちに動き回っていた頃を知るスタッフはその成長ぶりにとても感動しました。

たけのこ、スナッペンどう、さやえんどう、新たまねぎなど旬の食材をたくさんいただき、季節を味わうことができました。

<5月15日メニュー>

- ・たけのこ入りカレー
- ・キャベツとたけのこのサラダ
- ・たけのこの煮物
- ・デザート（すいか、バナナ）

ありがとうございました

- ・木佐ふじ子さま
- ・佐藤登志子さま
- ・山根さま
- ・みずべのるてんさま

（パソコン指導のボランティアさんの感想）

想定していたより多くの子どもたちが体験してくれました。子どもたちは特別な指導がなくても、2～3分もやっているとすぐにコツをつかみ、進んでできるようになっていました。私の役割は、最初に正しく使う方法を教え後は見守るだけで、子どもたち自身で楽しみ方を見つけているようでした。今後も子どもたちが飽きないように、また楽しみながら新しい技術の習得ができるようにサポートを続けていきたいと思います。



「24時間テレビ」から寄贈 ～ ホットプレート & 炊飯器 ～

「24 時間テレビ」は昨年からの地域の子どもを支える子ども食堂への支援を開始されているとのことで、今年度、日本海テレビを通じて“なないろ食堂”に声がかかりました。早速ホットプレートと炊飯器をお願いしたところ、支援いただくことが決まり、6月のなないろ食堂で贈呈式が行われました。この様子は6月15日の夕方の番組でも紹介されました。

今回の参加者は小学生13人（初めて2人）。Facebook を通じて大庭小以外からの参加もありました。ボランティアは13人。コロナの感染防止対策でボランティアもさらに人数を制限し、子どもたちの遊びや学習支援の方を中心にお願いしました。

目録贈呈



日本海テレビ亀山
常務取締役より
田中なないろ食堂
運営委員長に目録
贈呈。



今回はお
かず取り
寄せのお
弁当です。

お礼の挨拶



ありがとうございました
・みずべのるてんさま
(パンのプレゼント)

<6月12日メニュー>
・エビフライ&ハンバーグ弁当
・卵とわかめとたまねぎの吸い物

子どもたちも参加



いただいた品を早
速荷ほども。タコ
焼きなどができる
多機能ホットプレ
ートに大喜び。
これを使って、み
んなでタコ焼きが
できるようになる
日が待ち遠しいで
すね。

寄贈いただいた
炊飯器で炊いた
ごはんは一層美
味しく、おかわ
りをする子が何
人もいました。



大人は外で食べ
ました。



久しぶりに“いずも
弁カルタ”をしまし
た。読むのがなか
か難しい！。



雨のやみ間に
外でバトミント
ン。「外で遊んで
いい？」と飛び出
していきまし
た。



ボランティアの学生さんと いっしょに 遊んで いっしょに 食べて

先月からボランティア参加者を（新型コロナ感染対策上から）さらに縮小して開催しているなないろ食堂。そのため、おかずとおつゆは取り寄せメニューとし、ごはんだけを先月“24 時間テレビ”からいただいた炊飯器で炊きました。おかずの入ったお弁当に 2 種類のごはん（魚沼産コシヒカリと広島県高田産コシヒカリ）をよそい、食べ比べてもらいましたが、違いはどうだったでしょうか？

今回の参加者は中学生 2 人、小学生 8 人。ボランティアは 13 人。中学生さんたちは最初から最後まで持参した宿題に熱心に取り組んでいました。

また、ボランティアつながりや運営委員さんのお誘いで初めて参加の学生さんが 5 人。子どもたちは初参加の学生さんたちともすぐに打ち解けて遊んだり、学習したりしていました。この学生さんたちは 7 月 28 日、8 月 4 日の“夏休み寺子屋”にも参加し、学習支援をしてくれる予定です。



原田さん作
成の新しい
看板です。



ありがとうございました
・みずべのるてんさま
(パンのプレゼント)

<7月18日メニュー>
・唐揚げ弁当
・わかめと卵のかきたま汁

調理室での食事は子
どもたち中心に、ゆっ
たりと座って…。

マレーシアから島大に留学
している大学生さん 2 人。子
どもたちに教えてもらって折り
紙をしていました。

「初めての参加で子ども達
と話があまり出来なかったけ
ど、次の活動参加を楽しみにし
ています。」(ファラさん)



・学年問わず、皆仲良い関係でい
いと思った。
・子どもと楽しい時間を過ごさせ
ていただきました。
・大人が子どもにべったりついて
過ごしていたのが新鮮だった。
(ボランティアさん感想より)

暑さをものともせず、
バトミントンに夢中。



夏休み寺子屋を開催(7/28・8/4)

今年の夏は定例開催の他に、初めての試みとして、学習支援中心のなないろ食堂“夏休み寺子屋”を7月28日と8月4日に開催しました。

7月28日はいきいきプラザ405研修室、8月4日はなないろ食堂運営委員会副委員長荒木さん所有の“コーポ荒木”を会場に開催。両方とも参加者は少なかったのですが、今回の取り組みを今後につなげることができれば…と思います。



この日は指導の学生さん3人がスタンバイしていましたが、出番はなく、手持ち無沙汰。



7月28日の参加者は中学1年生と小学6年生の2人。広い会場に2人のみとちょっともったいない感じでしたが、2人はそれぞれ持参した英単語の学習や読書感想文に熱心に取り組んでいました。



8月4日は小学1年生から6年生までの5人が参加。

夏休みの宿題帳や絵日記、自由研究など、それぞれ持参した課題に取り組んでいました。が、低学年は30分もたつとおしゃべりが始まり、高学年は勉強に集中できなくなっていました。そこで勉強が終わった子は道路を挟んで向かいにある二子山古墳の木陰で遊ぶことにしました。最後まで課題に取り組む子もいました。

両方とも軽食は炊き込みおこわのおにぎりとお卵スープが基本。
8月4日はこれに魚沼産こしひかりの塩にぎりがプラス。



8月4日は4人の学生さんが参加。
留学生の参加も。



ジュースを飲んでちょっと休憩。



島根県共同募金会を通じて申請していた助成金(『赤い羽根福祉基金アサヒ飲料全社運動連動寄付活動』に係る助成)が決定。
助成金の他にも、“三ツ矢サイダー” & “カルピスウォーター”も寄贈いただきましたので、8月4日には、学習の合間に好きな飲み物を飲んでもらいました。